

R4-R8の海草地域の減災に係る 取組方針(第1期)の取組事例

取組内容

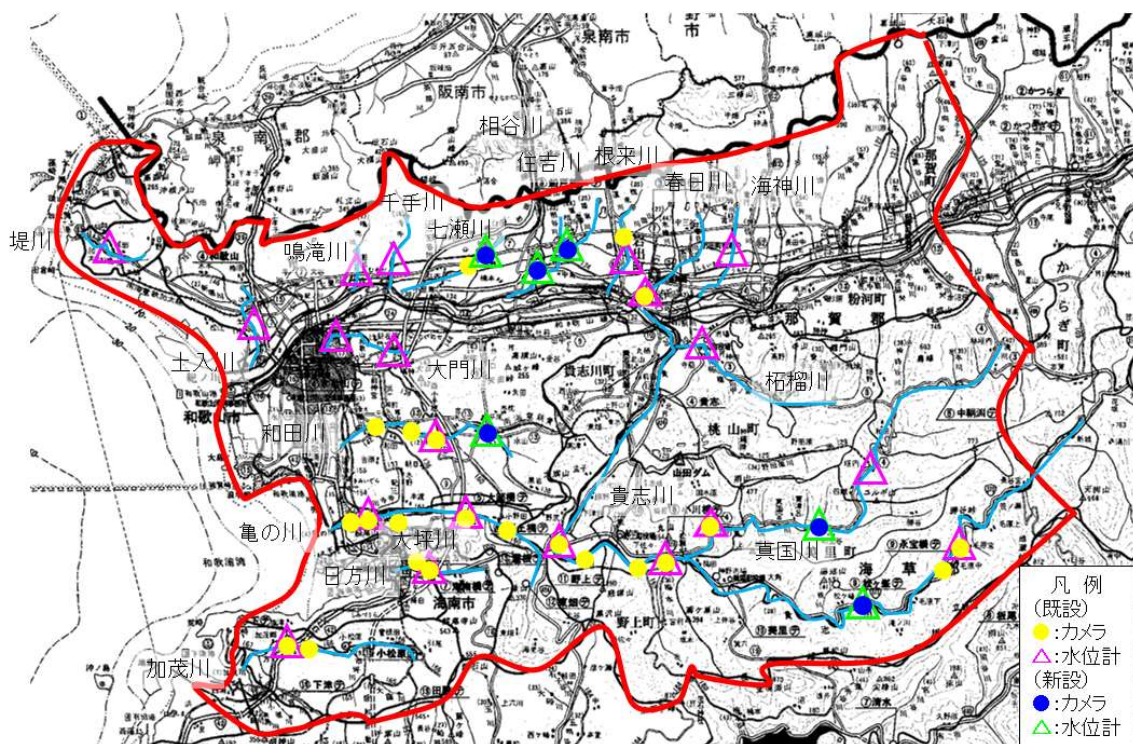
(3)迅速・的確な行動の備え ①情報伝達、避難計画等に関する事項
 ■住民等への情報伝達体制や方法について
 ・ウェブサイト、テレビで河川水位、カメラ映像、気象情報を提供

●水位計・河川監視カメラの追加整備

●和歌山県では、R4年度に河川監視カメラを2箇所を設置。

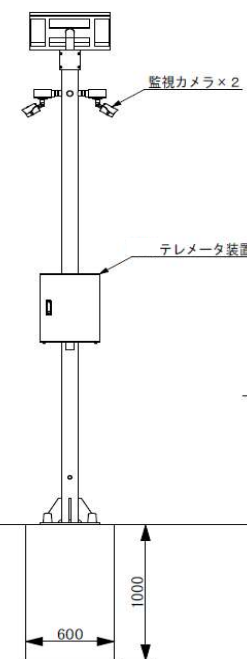
取組概要

- ・R4年度に設置した水位計・河川監視カメラ
- 和田川（和歌山市） 1箇所
- 七瀬川（和歌山市） 1箇所



設置した河川監視カメラ 河川監視カメラ画像

カメラ標準図



和田川 伊太祈曾



七瀬川 新かみそり橋

カメラ詳細図



(3) 迅速・的確な行動の備え ①情報伝達、避難計画等に関する事項

■住民等への情報伝達体制や方法について

・ウェブサイト、テレビで河川水位、カメラ映像、気象情報を提供

●県ホームページで、河川の水位、カメラ映像を提供

取組内容

ホームページの改修

【改修内容】

①河川監視カメラ及び水位計の増設

河川監視カメラ 160箇所 (R7:1箇所増設予定)

水位計 106箇所 (R7:1箇所増設予定)

②他県管理雨量計の表示

紀の川の上流域

(奈良県:20箇所)

熊野川及び北山川の上流域

(奈良県:12箇所、三重県:9箇所)

③河川流域図の表示機能の追加

④国土交通省 河川監視カメラ映像の表示

(R3年4月～)

⑤和歌山県 河川監視カメラ映像の表示

(YouTube配信) (R4年10月～)

⑤和歌山県 河川監視カメラ映像の表示

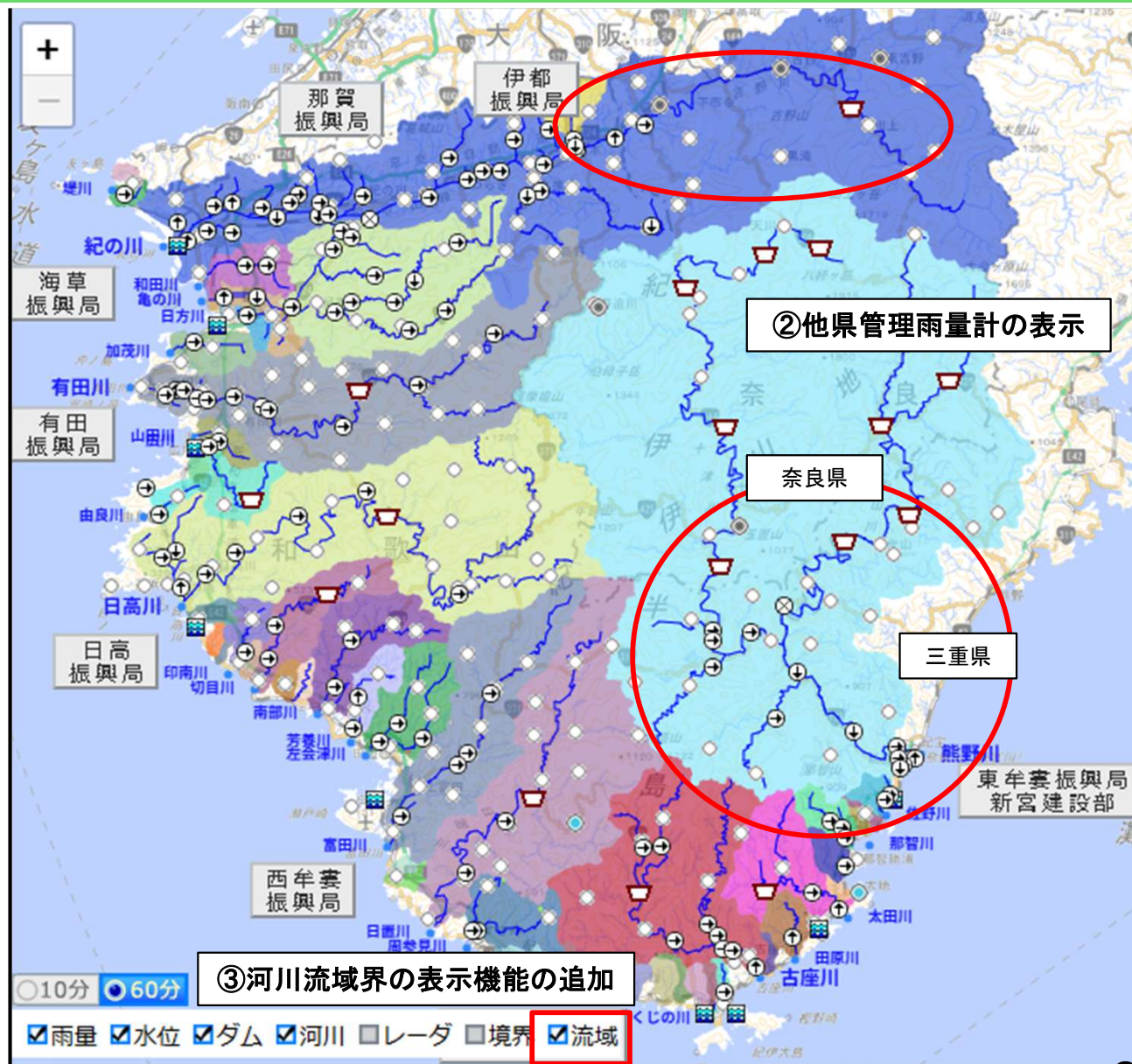
(YouTube配信)



羽鳥橋水位観測所 (亀の川)

和歌山県 海草振興局管内 河川映像

亀の川 羽鳥橋水位観測所の河川カメラ映像の点検及び故障により、配信が出...



②他県管理雨量計の表示

奈良県

三重県

③河川流域界の表示機能の追加

東牟婁振興局
新宮建設部

取組内容

(1) 洪水に対する意識の啓発及び普及

① 情報伝達、避難計画等に関する事項

■ 避難場所・避難経路について

- 分かり易く、利活用されるハザードマップの作成、周知に向けた検討

- 住民に分かりやすく利活用されるハザードマップの作成

取組概要

和歌山市防災マップについて、次の内容を主な点として見直しを図り、住民等への配布や出前講座等での周知を通して、避難意識の向上を図ることができるよう取り組んでいます。

- 地域ごとの洪水浸水想定を掲載した総合的な防災マップの作成
- 警戒レベルや浸水の深さに応じた避難行動における判断フローなどの情報を掲載
- 情報アクセシビリティの向上のために音声コード (Uni-Voice) を掲載

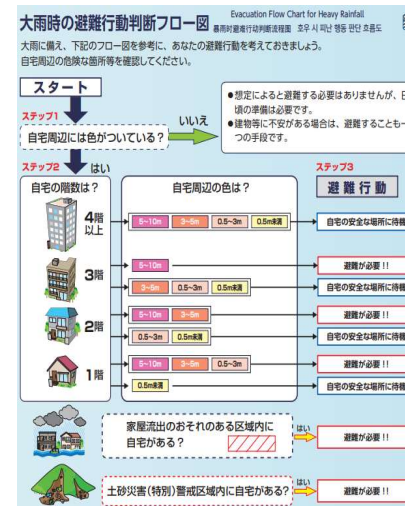


和歌山市防災マップ (令和5年3月作成)

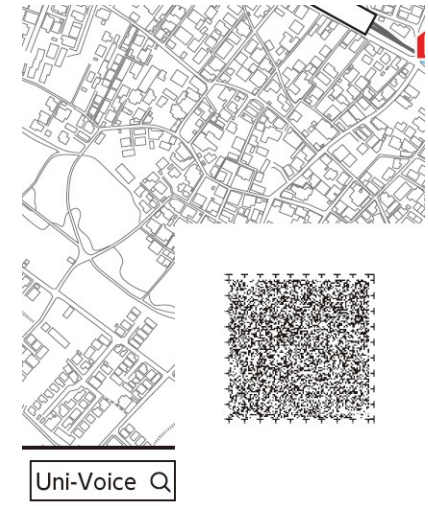
見直しの
主なポイント



洪水浸水想定 (地区詳細版)



避難行動における判断フロー



音声コード (Uni-Voice)

津波や洪水による浸水想定、土砂災害 (特別) 警戒区域の情報など、災害リスクが一目で分かる総合的な防災マップとして見直しを図り、また、警戒レベルや避難行動における判断フローを防災マップ内に掲載し、適切な避難行動を促す。

(1) 洪水に対する意識の啓発及び普及
① 情報伝達、避難計画等に関する事項
■ 避難場所・避難経路について

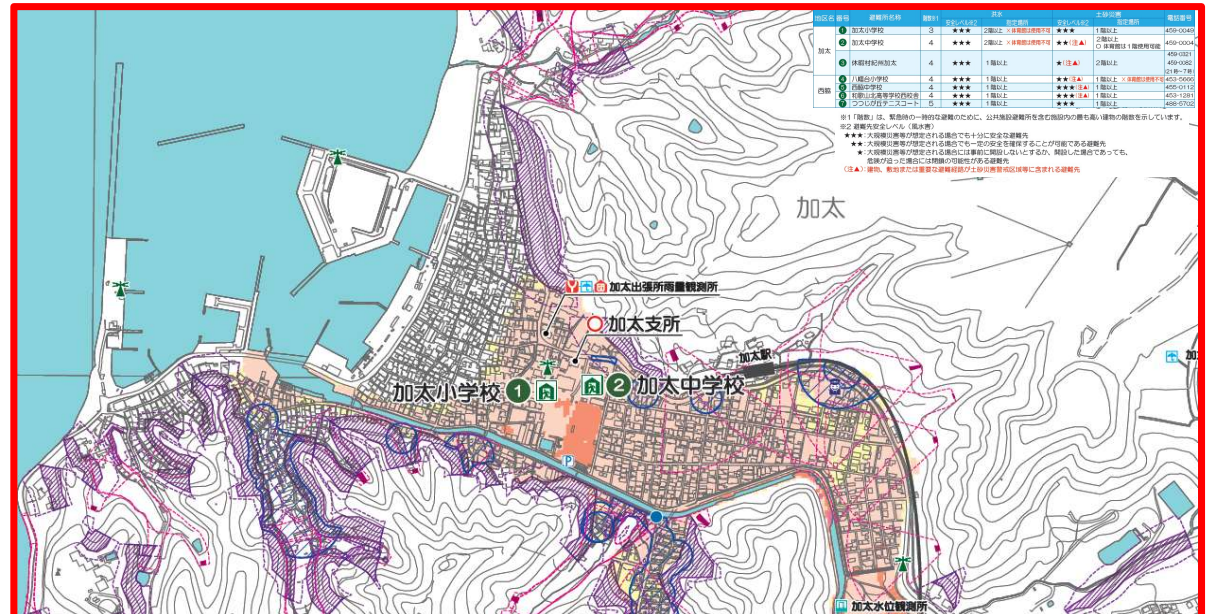
R7更新あり

・ 想定最大規模の浸水想定区域図に基づく小規模河川洪水ハザードマップの作成

● 水害リスク情報の未提供河川解消に資する洪水ハザードマップの作成

取組概要

令和3年7月の水防法改正を受け、令和6年3月に和歌山県は浸水想定区域の指定対象とされていなかった小河川についても指定し、和歌山市域については24河川の浸水想定区域を公表しました。
このことから、和歌山市では令和8年度の小規模河川洪水ハザードマップの公表・配布に向けて、**作業を進めている**ところです。



和歌山市小規模河川洪水ハザードマップ 表紙

堤川水系堤川 洪水ハザードマップ 地図面

(1) 洪水に対する意識の啓発及び普及
 ① 情報伝達、避難計画等に関する事項
 ■ 防災に関する啓発活動について

・ 水害・土砂災害ハザードマップの作成、自治会単位での啓発活動の実施、出前講座等の実施

● ハザードマップを活用した出前講座等を実施

取組内容

取組概要



地域へ展開

【マップの配布（周知）】

- ・ 地域住民等に配布
- ・ 浸水想定区域内の要配慮者利用施設（高齢者、障害者等）、学校、幼稚園、保育所、医療機関等に配布

【啓発・学習・支援】

出前講座で、ハザードマップを活用し、「危険性の把握」や「避難場所や避難方法」を学習するとともに、「マイ・タイムラインの作成」を支援

水害・土砂災害ハザードマップ

日方川、亀の川、加茂川、貴志川のほか6河川の洪水浸水想定区域（想定最大規模）や令和5年6月の豪雨等により浸水が発生した概ねの区域を掲載した水害・土砂災害ハザードマップを令和7年3月に作成し、5月に地域ごとに全戸配布。

気象情報や水害、土砂災害に関する情報を掲載するとともに、避難の方法やタイミング等を家族と考え、書き込むことができる「マイ・タイムライン」も掲載している。

